

# 支部結成後はじめての 鉈子拠点総決起集会 驚くかちとる

(4/14夜)

三里塚・ジェット闘争貫徹ノ「国鉄35万人体制」粉碎ノ

'82春闘  
闘争報告

## 中縄「復帰」10年、反核・反戦 (4/14) 全国連鎖行動・千葉県集会ひらかれる

\*\*\*\*\*

春闘最大のヤマ場四・十五十六決戦ストを明日に迎えた四月十四日、鉈子支部は支部結成後初めてのストライキを断固貫徹する決意に燃え、「八二春闘勝利・四月決戦スト貫徹・鉈子拠点総決起集会」を開催した。集会は、十七時三〇分、成田・津田沼・千葉転宮崎支部長から「政府の回答は不満であり、納得できないので断固ストで闘う。国鉄労働運動つぶしの攻撃に対し、団結して闘っていききたい。佐倉・成田支部三人の仲間に対する「監禁強要」の動労「本部」革マルのたれこみは、鉈子としても身近な問題であり、革マルに負けないで闘っていく」との決意が表明された。

\*\*\*\*\*

### 鉈子運転区庁舎前でかちとつた集会

本部を代表して水野副委員長は、「四・一三ストが不発に終わったことを政府・自民党は高く評価しており、それは今日の労働運動の状況を象徴している。だからこそ、明日の闘いは重要である。今日、国鉄にかけられている集中攻撃は産業報国会化の攻撃であり、他労組が屈服するなかでストもできない状況におこまれている。三里塚に對するアメとムチの攻撃は、動労千葉への攻撃と質は同じものだ。動労「本部」革マルは権力にたれこみ、権力の力をかりて動労千葉破壊に出てきている。革マル分子・小川建二の「監禁強要」なるたれこみを絶対許さず断固反撃に転じようではないか」とあいさつした。

### 名ばかりの「集会」 「本部」革マル指導？

一方、「本部」派「鉈子支部」が講習室でこそと意気あがらぬ「集会」を、たった十五分で切りあげたのと比較し、鉈子支部の仲間は、宮崎支部長以下全員が闘う決意をみなぎらせ、熱気あふれる庁舎前での集会をかちとつた。この鮮やかな対比のなかに、動労千葉の正義性を実感するものがある。

### 沖縄の「復帰」十年の現実

沖縄の全駐労副委員長である山内盛源氏から「復帰」十年の沖縄とその「現実と課題」が報告されました。沖縄は、一九七二年五月十五日に「復帰」、今年で十年になるが、いまだ米軍基地は全県土の十二%もあり、最もよい土地を接収している。非核三原則についても骨抜きになっており、軍事演習は県道一〇四号線を閉鎖して一〇五ミリりゅう弾砲の実弾演習も、革新県政のころは六ヶ月に一回位であったが、保守県政になつてからは、月一回位と激しくなっている。最近ではチームスピリット八二を境いにますます激しくなつ

四月十四日千葉県労働者福祉センターにおいて、「復帰」十年沖縄闘争強化全国連鎖千葉集会所が、県労連傘下、各単産から八〇名を集めて開かれました。八二春闘決戦段階の公労協統一ストライキ前日であったが動労千葉からは十名が参加をしました。今日米帝レーガンの戦争挑発策動、ヨーロッパにおける限定核戦争発言に対して、西ヨーロッパを中心に、数万、数十万人の反戦・反核の高まり、日本においても広島三・二一集会にも端的に表われています。五月二三日には三〇万規模の東京反核集会が予定されています。集会所は、主催者を代表して、社会党の市川福平氏、県労連からは清水事務局長、